

心の架け橋委員会 6月18日

学識経験者、老人クラブ連合会会長、三瀬支所長、公民館館長、三瀬校学校評議員、民生児童委員会会長、主任児童委員、学校評議員、三瀬村PTA代表と三瀬校(校長、教頭、教務主任)が一同に会して、児童生徒の健やかな成長を期し教育の在り方について理解を深め、これからの三瀬校の教育の振興・発展に資することを目的とした「心の架け橋委員会」が開催されました。

三瀬校と地域・地域関係者との架け橋として、公民館も少しでも“つなぐ”(学校と地域との連携をつなぐ)ことでお役にたてればと考えています。学校では、すでに「学校の新しい生活様式(文科省から)」と題した衛生管理マニュアルがはじまっており、私たちにも「新しい生活様式(政府の新型コロナウイルス感染症対策専門会議から)」が求められています。

アフターコロナの世界は、大きく変わることが予想され、テレビ番組でも著名人による予想される世界(アフターコロナの世界)について語られている特集番組やニュース内容が放映されています。

三瀬小ふるさと美化活動 (三瀬村青少年育成村民会議村内清掃活動)

6月6日には、三瀬小4～6年生の村内清掃活動が行われました。井手野方面・釜頭方面・池田方面の3コースに分かれ、主に空き缶拾い等を縦割り班で行いました。子ども一人ひとりが持った大きな買い物ビニール袋が拾った空き缶ですぐにいっぱいとなりました。

また、29日には、苗木の植樹も行いました。空き缶拾い等を通して、公衆道徳を守ることの大切さを理解するとともに、ふるさとを美しくすることで、郷土を愛する心や奉仕の心を育みました。



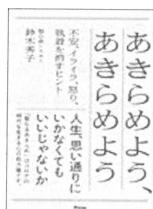
市立図書館三瀬館からのお知らせ

7月7日は七夕でした。大きな笹竹にたくさんの願いごとがつけられていました。コロナの収束を願う思いや将来のことや、いまますぐかなってほしいかわいらしい願いがたくさんありました。みなさんの願いがかないますように。

三瀬公民館のかかし人形の「元氣くん」「りんごちゃん」「みつこちゃん」「はるちゃん」に続いて、図書館でもマスコットキャラクターの「ぶるべりちゃん」が7月7日の七夕の日に誕生しました。図書館の前でみなさんをお迎えします。仲良くしてくださいね。



おすすめ新刊本



『きょうのおやつ どれ食べる?』
井上真里恵/著

ササッと作れておなかもちょうど満たされる「思いつきおやつ」、季節のフルーツでチャチャッと作るカラフルな「フルーツのおやつ」…。手間を極限まで省いた、それだけで毎日食べたいおいしいおやつのレシピを紹介します。

『あきらめよう、あきらめよう』
鈴木秀子/著

あきらめよう、そうすればどんなときでも幸せは見つかる…。物事に執着しない「諦め」と物事を明らかにする「明らめ」、この2つのあきらめは、人生を賢く生きぬく知恵。「聖なるあきらめ」について語る。

館長コラム 『今の子どもたちは…』

学校では生徒指導(生活指導)という校務分掌があります。主に児童生徒の望ましい生活行動様式に沿うように指導したり、いじめ・非行防止に係る指導や啓発に努めたりするのが主な仕事です。20数年前には「荒れる中学校」という言葉がよく聞かれました。しかし、今ではそれらの言葉はほとんど聞かれなくなりました。

先日、青少年センターで専門補導員をしている友人に会いました。短い時間での立ち話でしたが、「今は、タバコを吸う中学生や深夜徘徊する高校生には遭わない」と話してくれました。二十数年前だとやんちゃな子どもが公園やコンビニの前で、タバコを吸う中学生や高校生がたむろしているのを見かけることがありました。何かしらの問題を抱えている子がひと目わかりました。

中学校では、タバコを吸う子どもがいなくて、禁煙指導もなくなったそうです。昔に比べて、タバコの入手経路がなくなったからだそうです。



高校では、深夜徘徊の指導がなくなったそうです。高校生にとっては、出歩かなくてもスマホがあるからそれで充分だそうです。

しかし、子どもたちの様子が二十数年前と大きく変わったこと・気になる点は、子どもが「見えなくなった」とこと、社会教育関係研修会で講師の先生が話されていました。確かに、少子化のせいでもあります。平日の夕方に地域を散策しても、夏休みに車を運転していても、今は子どもの姿が見えません。そして、やんちゃな子ども、問題を抱えている子どもがさらに見えません。

子どもたちを取り巻く環境が大きく変わった主な原因は、携帯電話だそうです。携帯電話のツール、メール・ライン、その他SNSによりいつでも、どこでも、どこへでもつながることができず。

そして今子どもが置かれている状況を大人が知らなくなったそうです。いじめ問題、不登校、ちょっとしたことで繊細で傷ついてしまう子ども、面と向かってコミュニケーションがとれない子ども…など、新たな問題が出てきています。いじめ問題では、被害者は許さない、加害者は認めない、「あなたが〇〇されたり〇〇言われたりしたらどんな気持ちになるね…」と諭してもなかなか通じない…それでいじめ問題がなかなか解決しなくなったことは確かです。

以前は、不登校の児童・生徒も人とつながりたいと思っていたようですが、いまは世界中ゲームでつながっています。世界中の子どもを相手にゲームで対戦することができるそうです。

人は、人と人とのつながりで育ちます。「人間」は人の間と書くように、人は人の中で育ちます。多くの人と触れ合うことで、また、お互いに教え合い学ぶことで子どもたちは学んでいきます。

9月の行事予定

8日(火) 自治会長会定例会 19:00～

9日(水) 行政人権相談 9:30～ 三瀬公民館

15日(火) 三瀬地区民生児童委員 15:00～

支所第1会議室

19日(土) [予定]三瀬保育園ふあみリーフェスタ

8:30～12:00 三瀬勤労者体育館

※都合(新型コロナウイルス感染防止対策等)により変更の場合があります。あらかじめご了承ください。